
G Suite for Education について

1 G Suite for Education（以下「G Suite」という。）とは

大阪府教育庁では、オンライン授業の実施体制構築の一つとして、児童生徒等と府立学校の間を接続するプラットフォームである「G Suite for Education」（以下「G Suite」という。）を導入しています。そこで、本校も G Suite を活用します。Google 社 が提供する無償の学習支援ツールであり、Gmail、ドキュメント、Classroom など構成されています。G Suite にアクセスすることで、課題の取得・提出や先生との連絡などが可能となります。また、G Suite は、多くの端末で利用可能という利点もあります。

Google 社の説明は、

https://edu.google.co.jp/intl/ja_ALL/products/gsuite-for-education/

に掲載されています。

2 活用する主な機能

Classroom、フォームなど

- (1) 課題の取得、視聴
- (2) 課題の提出
- (3) クラスの連絡 など

スタディサプリーについて

1 スタディサプリーとは

本校では、授業や基礎学力のさらなる定着を図るために、「スタディサプリー団体利用サービス」を学習指導教材の 1 つとして導入しています。

これにより、いつでもどこでも好きなだけ講義動画で学習ができる「スタディサプリー」を利用することができ、学び直し、復習、定期考査前など、さまざまな学習の場面で利用することで学力向上が期待できます。

リクルート社の説明は

<https://studysapuri.jp/course/entrance-exam/>

に掲載されています。 *団体利用をするので 14 日間無料体験には登録しないでください。

2 活用する主なサービス

- (1) 宿題配信機能
- (2) 学びなおしや先取り学習のための動画視聴
- (3) メッセージ機能やアンケート機能 など